

INDEX

- ◎ 両手空いてますか
- ◎ 今号の「書評」
- ◎ インターネットの活用のヒント
- ◎ ワンポイント PC テクニック
- ◎ パートナー紹介
株式会社 GRooove
あとがき

ごあいさつ

こんにちは。新年度を迎え、入学式に向かう新一年生の姿を見ると微笑ましく思います。遠い昔なので当時の自分を思い出すことはできませんが、今一度スタートラインに立った気持ちで頑張りたいと思います。さて、子供が学校生活を始めると、運動会や発表会、部活の試合等様々なイベントが発生し、仕事を休んでも参加しなくてはならない時もありますよね。以前は親の義務だし面倒だなど思うこともありましたが、最近は親の権利として積極的に楽しむように考え方を変えました。「教育」「勤労」「納税」の三大義務も納税以外権利とセットで定められています。仕事も義務ではなく、好きな仕事をさせて頂く権利。権利を頂けることに感謝しています。

両手空いてますか



最近プライベートのかばんにリュックを買いました。子供をつれて出かける時も iPad は持っていったりするので、パソコンが入れる大きさが欲しいこと、末っ子はまだ3歳なので荷物も多いし、抱っこが多いから、両手を空ける必要があるのでリュックにしました。久々にリュックを使いましたが、便利ですね。仕事には10年以上 TUMI の B4 サイズのブリーフケースをつかっていますが、両手が空くのが快感で、仕事も同じリュックを使い始めています。

どんどん渡していこう

当たり前ですが、手になにか持っている状態だと新しいものをつかめません。今、持ちすぎてしまっているものを手放したり、誰かに託したりして手を広げて新しいことを掴みに行きましょう。弊社は現在社内のメンバーが増えてきて、私の仕事をどんどんメンバーに渡していま

す。以前は日本海軍の名将・山本五十六の言葉どおり「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ」と思っていて、まずは教えなければと考えていましたが、教えてる時間が無いので、いきなり「させてみせ」からスタートしました。そうすると思いの外、自ら解決してくれることに気づきました。「やってみせ」の部分は手の動かし方を具体的に教える必要はあまりなくて、仕事に対する姿勢や行動を示せば良いのだと思います。「言って聞かせて」は、なぜその仕事をするのか、どんなことを実現したいのかをキチンと説明することだと思います。

褒める

元ネタがバレてしまいそうですが、私が参加している会にたくさんの保育園を運営されている方がいます。自己紹介の際に他の会員から「保育士さんを確保するのは大変だと思いますが、どうされているのですか？」という質問をうけました。その質問に対しての答えが印象的で、現在働いてくれている保育士さんに「いつもありがとうございます。君の力が必要だ！」と日頃から声をかけているそうです。要するに認めて、褒めるということですね。この活動によって離職率は低く、保育士同士の評判が口コミで広がり、特別な採用活動をしなくてもいい保育士さんが採用できるそうです。私も含めて、人はだれでも

褒められたり、認めてもらいたい動物です。どんどん褒めましょう。自分を褒めてくれる人を嫌う人はいないですよ。

本来の仕事

貴方の本来の仕事は何でしょう？私は自分の仕事はマーケティングと割り切り、それ以外の仕事は手放して他の人に任せることにしました。チャンスを掴むためにも、誰かを支えるためにも自分の手は空けておく必要があります。今、手一杯の状況であれば、本当にやるべきことを見定めて、それ以外の事は周りの人をお願いしちゃいましょう。



今号の「書評」



今回は漫画です。ドラマ化の予定もあるようですが、スマホの広告にやられて無料版だけちょっと読んだのですが、ひきこまれました。面白いです。これ。

ごあいさつの項に掲載している権利の話もできま。その他主人公を通して語られる作者の視点が面白いです。漫画なんて・・・と思わず読んでみてください。時間損したとは思わないはず。

一応推理系の話なので、あまり語るとネタバレになるので短めに。

ミステリと言う勿れ

著者：田村 由美

おすすめ度：★★★★☆

Internet Utilization Tips インターネット利用のヒント

ロゴ変えました

今まではお客様と人馬一体となって成功を目指すという意味を込めて、馬に人が乗っているロゴマークを使用してきました。会社が無事1

周年を迎えられたことを記念し、日頃からお世話になっているクライアントに感謝すると共に、ブランドイメージを向上させるため、ロゴを刷新しました。

公募で募集

デザイナーさんとの出会いも期待したいところがあり、ロゴは自社サイトのみの公募という形をとり、ご応募頂いたのは4名のみでした。ちょっとさみしいですね。賞金を大きくしたり、ランサーズなどのクラウドソーシングサービスを使えばもっと集まったと思います。

結局フィットするロゴがなかったのですが、現在ディレクターで活躍してくれている田代さん（後日紹介します）が、面接時に持ってきてくれたロゴを社内で昇華し、現在の形にしました。



DOTONE
TOKYO JAPAN

「志」の漢字でインパクトと侍魂をアピール。決まった枠にとらわれず、四方に伸びていくイメージ。アイコンにしてもわかりやすいマーク。スマホやデバイスで見やすいサンセリフ体。

そんなところから現在の形になりました。

メインの媒体が紙から、デジタルになりスマホになってきているので、ハイブランドもスマホで見やすいサンセリフ体をつかったロゴに変更しているところも多いです。

まだ、じっくり来ませんが使っている間に違和感が無くなるのではないかと考えています。どうぞお見知りおきのほどよろしく願いいたします。

↓優秀賞獲得の候補。詳しくはHPに記載



作業効率を上げる

ワンポイント PC テクニック



ハイブリッドワークを導入しましょう

テレワーク。なんか難しいと思ってませんか？上の写真、弊社のルーター周りの現状です。席替えがあったので、混沌とした状態ですが、こんな状態でも VPN を使ったテレワークが可能になっています。

テレワークというと、全然会社に来なくなってしまうイメージを持たれてる方が多いようですが、弊社は家でも会社でも仕事をするハイブリッドワーク環境です。テレワークのメリットは様々なところで書かれているので、今回はより具体的に弊社の運用状況をお伝えします。

勤怠管理は簡単

経営側としてまず気になるのが勤怠管理だと思います。弊社ではクラウドの勤怠管理サービスを使っています。GPS で打刻の位置情報も取得するなど、不正防止機能もついていますし、時間の集計も簡単なようです。

働き方は比較的自由に

フレックスとみなし残業を導入しています。責任と自由はセットだと考えているので、ある程度自由に働き、責任を持って仕事をしてもらうようにしています。

頭をやわらかく

「うちの仕事はテレワーク無理」とよく言われますが、コロナ以降、対面が当たり前だった営業面談の殆どがウェブ会議に代わりました。そ

もそも全てテレワークにしようとするのではなく、できる仕事だけテレワークにすればいいのです。わざわざ入力のためだけに会社に戻ったり、子供の体調不良で、働ける時間はあるけど、出社はできないなど会社じゃなくてもできる仕事はたくさんあるはずです。

結局信頼関係があるかどうか

一番の障害は経営者の気持ちの問題かと思います。家じゃ仕事しない。サボる。データの管理やセキュリティが不安。などなど。テレワーク環境ではなくても、営業マンは外で昼寝しますし、今だって悪意があれば会社のパソコンからデータなんていくらでも持ち出せる状況ではないでしょうか？

テレワークを前提にする

会社に来ているとなんとなく安心ですが、テレワークをする前提で社内の仕組みを作っておいたほうが、社内のセキュリティを高めることができます。セキュリティ対策はキリが無いので、どこまでやるかが重要になりますが、基本的にはアクセス権限と行動履歴で十分と考えています。誰がどのデータにアクセスできて、いつアクセスして何をしたのかということです。ネットワーク上の防犯カメラみたいなものですね。

テレワークを武器に

弊社のような IT 系の企業を除くと、中小企業ではまだまだテレワークは浸透してません。逆にいうと他社に先駆けて環境構築することで、強みにできる可能性が非常に高いです。特に採用の方面で力を発揮するのではと思います。

最初は大変ですが、必ずメリットがありますので、是非取り組んでみてください。



パートナー紹介

今回、また新しいコーナーです。弊社だけではご提供できるサービスに限界があるので、適材適所、餅は餅屋、弊社の信頼できるパートナー企業をご

紹介させていただきます。



IP カメラを用いたサービスで、企業の売上拡大や管理課題などに貢献するソリューションパートナー

株式会社 GRooVE (グルーヴ)

代表取締役 田村 善幸 様 (写真中央)

弊社お客様の本社移転の際にネットワークカメラ工事を担当されたことをキッカケにお付き合いさせて頂くととなりました。(弊社は OA 機器の導入及びネットワークの構築)

通常の防犯ネットワークカメラももちろんなのですが、面白いのは店舗分析システムです。ネットショップですと、アクセス数(訪問者数)がどのくらいで、どの商品を観て、どのくらい店舗に滞在して、購入したり離脱したりしたのかを比較的簡単に計測できますが、それを実際の店舗でカメラとセンサーを用いて計測ができるシステムを扱っております。

どんなお店でも来店数や来店率の向上と購買率の向上に取り組んでいるかと思います。経験や勘に頼らず、しっかりとデータを集めて分析し、数字を使って店舗運営するために現状の把握は必須になります。

店舗分析システムや IP カメラを利用した各種システムにご興味のある方はお気軽にご相談ください。ドットワンの木村の紹介とっていただくと話が早いと思います。もしくは弊社にご連絡いただいても結構です。

私が店舗をもっていたら絶対やりたいですね。

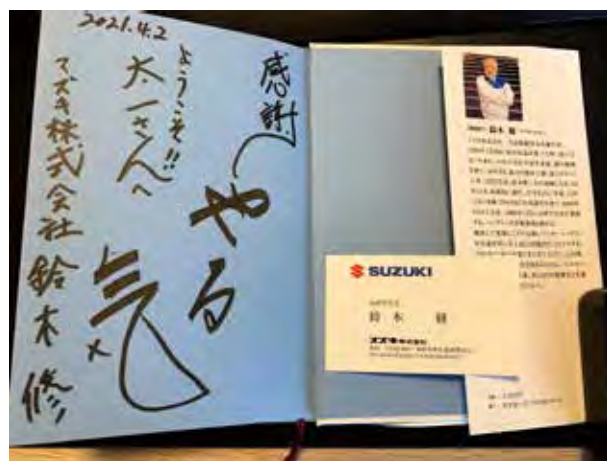
このニュースレターでご紹介させて頂く方募集しています

このニュースレターはドットワンとご縁をいただいた方に発行させていただいております。

お客様の事業を紹介させていただくコーナーを制作しています。

あ・と・が・き

- 浜名湖へ一泊旅行してきました。うなぎを食べたり、スズキ歴史資料館やうなぎパイ工業を見学したり、久々にリフレッシュできました。なにより鈴木会長にサインもらって感激です!
- 小さな社会貢献として「子供が売られない世界をつくる かものはしプロジェクト」に寄付継続中です。



代表者プロフィール

木村 太一 (Kimura Taichi)

1979年8月9日生まれ 東京都日野市出身

日本大学第二高等学校 卒業

日本映画学校(現日本映画大学) 卒業

家族構成: 妻と娘3人

趣味: ゴルフ 筋トレ

・東京稲城ロータリークラブ 会員

出版・編集

ドットワン合同会社 代表 木村太一

電話 :042-519-6960 / FAX:042-533-5421

〒196-0001 東京都昭島市美堀町 5-16-22-302

URL: <https://dot1.tv> e-mail: info@dot1.tv

配信停止について

このニュースレターでは、すぐに役に立つ情報アドバイスを提供していますが、本ニュースレターがご不要な場合は上記連絡先まで、ご連絡ください。

免責事項

このニュースレターでは、すぐに役に立つ情報アドバイスを提供していますが、本ニュースレターで提供された情報、およびアドバイスによって発生した問題に関しましては一切、当方やライターに責任や義務は生じません。読者はここでの情報を参考に下した判断や行動は、全て各人自身の責任となります。